



ままとんきっず は 30年目を迎えました！

理事長の眞壁です。就任してすぐに迎えた新しい令和の時代は、今までに経験したことのないコロナ禍という厄災に見舞われ、子育て環境にも辛く厳しい影を落としました。それでもままとんきっずが子育て支援センターを始め、できる限りの子育て支援を続けられたのは30年にもおよぶ歩みが礎となっているからこそだと感じています。

私はちょうど半分の15年ほどしか活動に参加していないので、初期の活動については伝聞でしかわかりませんが、困っているママたちに少しでも役立つサポートを、自分たちもいきいきと楽しみながら行っていくという思いはずっと変わらず続いていると思います。活動当初は子育てに役立つ地域情報を少しでも多く広く発信していくことが重要でしたが、インターネットが普及し情報があふれかえる現在は、ママ・パパ・子ども・地域の支援者たち各々に必要な情報を一緒に模索していくことが大切な役割になっていくのかもしれません。

ままとんきっずのスタッフの中には保育士もしくは子育て支援員の資格を活動中に勉強して取得し、個人の活動の幅を広げている者も多くなります。子育て支援に興味があった方はぜひ事務所にご連絡ください。一緒に活動しましょう。お待ちしております。 (理事長 眞壁 総子)





ままとんきつずの歩み



ままとんきつずの活動は今年で30年を迎えます。

0歳の赤ちゃんがいつの間にか30歳の大人になってしまいました。

子育て中のお母さん5人で立ち上げた小さな活動が広がり、ここまで継続できたことを感慨深く思います。

現在のままとんは、ままとんサロンやグループ保育とんとん、子育て講座、産後支援ヘルパーや子育て支援センター、小学校での寺子屋、中学校でのふれあい体験など、直接支援を中心とした対面型の活動が主体ですが、1993年の発足当時は地域の子育て情報誌を作ることから出発しました。

当時はまだ携帯やスマホどころかパソコンも普及しておらず、インターネット環境に触れられる人の方が少ない時代でした。

そんな時、地域の子育て情報が少ないというお母さんたちの悩みから、当時多摩市民館の子育て講座を受講したお母さんたちを中心に、「子育てママのタウン情報誌ままとんきつず」を発行したのが始まりです。

こんな情報が欲しかったという声を受けて、約15年間情報誌と、「パパとママが赤ちゃんに遊んでもらう本」など子育ての知恵を集めた単行本を45冊刊行し、やがて「多摩区地域子育て情報BOOK」につながりました。

メンバーも続々と増え、お母さんたちの希望や必要を実現するために97年からは事務所を借り、子育てサロン、子育て講座、電話相談、育自力講座、メール相談（現在は中止）などを開始。その後、行政との協働で「たまたま子育てまつり」「子育て支援者養成講座」、パパの子育てを応援する「親と子の育児園」（現在は中止）などを立ち上げました。

また地域でサークルや外遊びなどで活動するお母さんたちが、蓄積した経験を活かして子育て支援を仕事にしていけるようにとあちこちに働きかけ、「児童館型子育て支援センター」を委託運営するようになり、この頃から川崎ではNPOで活動するお母さんたちが増えていきました。ネットワーク作りも進め、「たまたま子育てネットワーク」で「多摩区公園BOOK」を作成したり、外遊

びの経験のない保護者が増えているという危機感から、区民会議でシニアの方達と「多摩区こどもの外遊び交流委員会」（現）を立ち上げたり、最近では「なかのしま子ども応援ネットワーク」を立ち上げるなど、地域のさまざまな方たちとつながりながら、子育て支援の輪を広げてきました。今でも時々、「あの頃はままとんに助けてもらいました！」という方に出会います。皆さんもう嬉しいおばさんです。利用者からスタッフになった方たちもいます。長年の活動の間には楽しいことも嬉しいことも、苦しいことも悲しいこともたくさんありました。でもままとんの事務所は、いつでも明るい笑い声でいっぱいです。活動当初専業主婦が多かった川崎市は、最近は共働き家庭が増え親子の子育て環境も変わりましたが、子育ての悩みはいつの時代も変わりません。むしろ世代間の繋がりが薄くなり、子育ての知恵の伝達が減り、子どもの睡眠や食事、成長発達などの悩みは深くなっているようです。またこの数年はコロナで規制が増え、ふれあう機会の減少など、ますます大変になってきています。

子育ては1人ではできません。仲間がいて、いろいろな人たちが周囲にいて、気軽に相談したり相談されたり、励ましたり励まされたり、そういうお互い様の緩やかな関係の中で、自分や家族を見つめ直す時間を持ちながら、気長に子どもの成長を待つ。気がついたら子どもも自分も共に育っていた、ということができれば、平凡ですが安心できる生活なのかもしれないと思います。

いつの時代も子どもは変わりません。一生懸命なお母さんお父さんも変わりません。私たちはこれからも皆さんの子育てを、少しでも応援支援していけたらと願っています。

更なる30年？元気なばあばを目指して！
(前理事長 有北いくこ)

